

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	NO2	検討している地域のサロンへの参加など、地域行事へ積極的に出かけたり、事業所の行事については地域の人達に声かけをして参加を促す継続的な地域と利用者の交流の機会を設けていきたい。	地域のサロンに参加し、利用者様と地域の方との交流の機会を設ける。ホームでの行事などの際は、地域の方に声かけをしホームに来所されるキッカケを作っていく。	運営推進会議の場で民生委員さんを通じて、ホームの行事のお知らせを行ったり、ご近所には行事のお知らせのチラシを配って回る。(利用者様連れて)	12ヶ月
2	NO4	運営推進会議では、地域関係者としても民生委員さんのみが参加をしているので、町会長さんや区長さんなどの参加の働きを行ってきたい。	運営推進会議において、地域関係者が民生委員さんの他に1名参加していただけるよう働きかける。	町会長や区長さんにホームの事を知っていただく(ホーム行事に参加の声をかけ)運営推進会議のお知らせも行い、参加の働きかけをしていく。	12ヶ月
3	NO49	個別の外出支援が、ほとんど行えていない。近場の散歩などが多い。近くの飲食店などに出向き、気分転換と同時に地域との交流を図ってきたい。	月に1度は外出が可能な方は外出や外食をし、地域の方にホームの事を知っていただく。	個別の外出計画を担当制で立て、月に1度の外出や外食を行う。ホーム近隣の飲食店に行き、利用者様と地域の交流を図っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。